



平成 26 年 4 月 30 日

独立行政法人国立科学博物館

企画展「日本固有の植物展～知ろう！守ろう！私たちのたからもの～」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園(園長 岩科 司)において、来る 5 月 17 日(土)から 5 月 25 日(日)まで、企画展「日本固有の植物展～知ろう！守ろう！私たちのたからもの～」を開催いたします。

日本に自生する植物約 7,000 種類のうち、およそ 3 分の 1 は日本以外では見ることのできない「日本固有種」です。しかも、日本固有種のおよそ 3 分の 1にあたる 830 種類が、現在絶滅の危機に瀕している「絶滅危惧植物」に該当します。

本企画展では「日本固有植物」に焦点を当て、筑波実験植物園の保有する生きた固有植物のコレクションおよび当館の最新の研究成果を含めたパネル展示から、「固有植物とは何か?」「どんな仲間が多いのか?」「どこに多いのか?」といった疑問にわかりやすく答えます。さらに、固有植物の中でも絶滅のおそれの高い植物を展示するコーナーを設け、私たちの宝物である日本固有植物に今何が起きているのかをご紹介します。

つきましては、展示のオープンに先立ち、5 月 16 日(金)午後 2 時～3 時の間プレス内覧会を実施いたしますので、取材・記事の掲載など本企画展の広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、参加をご希望の方は、別紙「返信用紙」にて 5 月 14 日(水)までにお知らせ下さい。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：西田 幸男

担当研究員：海老原 淳(植物研究部 陸上植物研究グループ)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: tbjimu@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbj.kahaku.go.jp/>

企画展「日本固有の植物展～知ろう！守ろう！私たちのたからもの」実施要項

1. 目 的 日本固有植物及び絶滅危惧植物に関する国立科学博物館の研究活動、およびその成果を広く周知する。
2. 名 称 企画展「日本固有の植物展～知ろう！守ろう！私たちのたからもの」
3. 主 催 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園
4. 会 期 平成26年5月17日（土）～平成26年5月25日（日）計9日間
（会期中は休園なし）
5. 場 所 国立科学博物館筑波実験植物園教育棟、多目的温室、研修展示館

6. 展示構成

①日本の固有植物を知る

「固有植物とは何か？」、「日本の中でどこに多いのか？」、「日本固有植物はどのように生まれたのか？」などを主にパネルで展示。

②日本で多様化した植物

世界の中で見たとき、日本で爆発的に固有種が生まれたと考えられる植物の仲間が知られています。カンアオイ属の生きたコレクション他を展示。



絶滅危惧の日本固有属 トガクシソウ

③固有植物の仲間入りした種、日本固有でなくなった種

国立科学博物館では植物分類学の研究が日々進められています。最近の研究の結果、これまで広域分布種と考えられてきた種が日本固有種に変わったり、反対に固有種とされてきたものが外国にもあることがわかったりする実例を、生きた植物とパネルで紹介。



2013年に発表された日本固有の新変種 アミマツバボタン

④日本国内のホットスポットと固有植物

日本国内で固有植物が集中する「生物多様性ホットスポット」として、小笠原諸島や屋久島、奄美大島などいくつかの地点が候補に挙がっています。当園の生きた固有植物のコレクションをホットスポット地域毎に展示。

⑤“隠花植物”の日本固有種

当館では「花を咲かせない植物」（隠花植物）、すなわちコケ植物・藻類・菌類についても、日本固有種を認識して目録化する取り組みを進めています。“隠花植物”の固有種についての研究現場をパネルと標本等で紹介。



日本固有の絶滅危惧種、オナガカンアオイ

⑥固有植物の危機

「固有植物」と「絶滅危惧植物」はどんな関係にあるのかを

パネル展示。最近、日本のあちこちで問題となっている、シカによる植物減少の実態を紹介。

⑦世界に旅立つ日本固有植物

日本固有植物の中には、様々な形で海外に旅立って行った種があります。特に、園芸植物やその原種として欧米に旅立った種の中には、今や世界で愛されているものが少なくありません。世界に旅立った日本固有植物をパネルと生植物で紹介。

7. 関連事業

①展示案内

日 時 平成 26 年 5 月 17 日 (土) 午前 11 時から 11 時 30 分／午後 2 時 30 分から 3 時
(※AM のみ手話案内つき)

平成 26 年 5 月 18 日 (日) 午前 11 時から 11 時 30 分／午後 2 時 30 分から 3 時

平成 26 年 5 月 24 日 (土) 午前 11 時から 11 時 30 分

平成 26 年 5 月 25 日 (日) 午前 11 時から 11 時 30 分／午後 2 時 30 分から 3 時

集合場所 教育棟

内 容 展示を担当した研究者が展示内容を解説します。

②シンポジウム「日本固有の植物、現状と危機」

日 時 平成 26 年 5 月 24 日 (土) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
プログラム

「日本固有種の花は不思議と発見の宝庫」

奥山 雄大 (国立科学博物館) 午後 1 時 35 分～1 時 00 分

「南九州の固有種とシカの影響」

南谷 忠志 (宮崎植物研究会) 午後 2 時 00 分～2 時 25 分

「広域分布と狭域分布からみえる絶滅危惧植物の特徴」

藤井 伸二 (人間環境大学) 午後 2 時 25 分～2 時 50 分

「アジアの中で見たシダ植物の日本固有種・絶滅危惧種」

海老原 淳 (国立科学博物館) 午後 2 時 50 分～3 時 15 分

会 場 研修展示館 3 階セミナー室

定 員 30 名 (事前予約要)

内 容 日本固有の植物は今どうなっているのか？これからどうなっていくのか？絶滅危惧植物や地域固有の植物について 4 名がわかりやすくお話しします。

③クイズラリー

日 時 会期中毎日

クイズラリー用紙配布場所 教育棟

内 容 日本の固有植物に関するクイズラリー



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 2 9 - 8 5 3 - 8 9 9 8 >

国立科学博物館筑波実験植物園

「日本固有の植物展～知ろう！守ろう！私たちのたからもの～」内覧会参加票

（平成 26 年 5 月 16 日（金）午後 2 時～3 時）

受付：午後 1 時 50 分 同園教育棟

参加をご希望される方は、下記項目にご記入の上、平成26年5月14日までにFAXにてご返信いただければ幸いです。

お手数をおかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

メールアドレス： _____

備考 _____



日本固有の植物展

知ろう！守ろう！私たちのたからもの

the Endemic Plants of Japan

期間中ご来園の先着四〇〇〇名様に
ミニ図鑑「固有植物手帖」プレゼント



広い地球で
日本だけ！

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

5/18(日)
(国際博物館の日)
入園無料日

毎日開園 2014/5/17(土)-5/25(日) 国立科学博物館 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 TEL 029-851-5159 FAX 029-853-8998

〈開園時間〉9時～17時00分(入園は16時30分まで)〈入園料〉一般310円(20名以上の団体料金:210円)高校生以下・65歳以上は無料 障害者手帳等をお持ちの方及びそれらの方々1名につき介護者1名無料

知ろう！守ろう！私たちのたからもの



シラねえさん
(シラネアオイ)

こ
参
ゆ
う！
ジ
植
物
忍
者
バ
ン
者
ズ

代表的な日本固有種から
生まれた植物忍者たちが
ナビゲートします！

あおい嬢
(オナガカンアオイ)



ちゅるお
(コチャメルソウ)

日本の野生植物のおよそ1/3は海外では見ることのできない日本固有種。私たちの住む日本列島は固有植物の宝庫、そして固有植物は私たちのたからものです。ところが最近、多くの固有植物が個体数を減らしており、将来が危ぶまれる状況に陥っています。春花盛りの固有植物とともに、日本の固有植物の全貌と今をご紹介します。

展示内容

- ・日本固有の植物を知る
- ・日本で多様化した植物
- ・固有植物に仲間入りした種
- ・『隠花植物』の日本固有種
- ・固有植物の危機
- ・世界に旅立つ日本固有植物 など

関連イベント

クイズラリー(毎日)

園内の固有植物をさがそう！「固有」マークが目印です。
全問正解者にはプレゼントがあります。

展示案内 教育棟集合

5/17(土)、18(日)、24(土)、25(日)

11:00-11:30/14:30-15:00

※24(土)は11:00のみ

※5/17(土)の午前中は手話通訳付



シンポジウム

「日本の固有植物、現状と危機」

5/24(土)13:30-15:30 1ヶ月前から電話・FAXで予約

日本固有の植物は今どうなっているのか？これからどうなっていくのか？
絶滅危惧植物や地域固有の植物について4名がわかりやすくお話しします。

「日本固有種の花は不思議と発見の宝庫」奥山 雄大(国立科学博物館筑波実験植物園)

「南九州の固有種とシカの影響」南谷 忠志(宮崎植物研究会)

「広域分布と狭域分布からみえる絶滅危惧植物の特徴」

藤井伸二(人間環境大学・日本植物分類学会 絶滅危惧植物専門第一委員会委員長)

「アジアの中で見たシダ植物の日本固有種・絶滅危惧種」海老原 淳(国立科学博物館植物研究部)



シビクチシダ
(野生絶滅種)

固有植物ってどんな植物？



土のすけ
(トナリ)

限られた地域だけでしか見られない植物を「固有植物」と呼びます。

日本という国全体で見ると、約2500もの植物*が海外では全く見ることのできない「日本固有種」です。さらにその中には、1つの山や1つの島で見られられないような分布範囲の狭い植物がたくさん含まれています。

*維管束植物(種子植物・シダ植物)の種・亜種・変種



日本固有の植物展

ここに書いてあるのは
ほんの一部じゃよ

もちつる
(モチツル)



予習に
おすすめ

関連BOOK

「ウォッチング日本の固有植物」

東海大学出版会 (編集) 岩科 司・海老原 淳

日本だけで見られる植物と菌類をめぐる33話を収録。
国立科学博物館植物研究部の研究員全員が執筆！

国立科学博物館 筑波実験植物園

□自動車
常磐自動車道桜土浦ICから北(筑波山方面)へ約8km 無料駐車場120台

□電車・バスで

【つくば方面へのアクセス】

つくばエクスプレス線「秋葉原駅」から「つくば駅」へ(快速利用で45分)

東京駅(八重洲南口)から高速バスにて「つくばセンター」へ(約60分)

【つくば駅(つくばセンターバスターミナル)からのアクセス(※)]

つくば駅隣接バスターミナルより関東鉄道バス(約5分・160円)

5番乗り場:テクノパーク大橋行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分

6番乗り場:筑波大学循環(左回り)「天久保二丁目」下車徒歩8分

つくばサイエンスツアーバス土日祝日運行(大人500円・小人250円乗り降り自由)

つくば駅発→9:15, 10:25, 11:35, 13:45, 14:55(乗車券はT Xつくば駅改札前で販売)

(※)つくばセンター路線バス時刻

天久保二丁目以降乗車予定のお客様へ
バスを降りましたら、バスの進行方向へ直進します。「筑波大学
野球場」付近、鉄塔のある角を右に曲がってください。

	平日	土日祝
9		35
10	0 55	55
11		
12		
13		20
14	0	
15		

	平日	土日祝
9	10 30 50	0 40
10	10 30 50	20
11	10 30 50	0 40
12	10 30 50	20
13	10 30 50	0 40
14	10 30 50	20
15	10 30 50	0 40

